

シングルコード取得をお考えの方へ（2023年5月改訂）

一般社団法人 日本出版インフラセンター
日本図書コード管理センター

- ①シングルコードは、1種類の書籍にのみ付与することができるISBNコードです。
- ②シングルコード自体は13桁で表現するものですが、出版者としては「600」から始まる8桁の数字で登録されます。
- ③シングルコードにも書籍JANコードを登録印刷できるようになりました。
- ④登録いただく情報は、通常の「7桁記号出版者」「6桁記号出版者」と同様に公開情報としてお取り扱いいたします。
 - ・出版者名、住所、電話番号は例外なく公開いたしますので、ご承知おきください。
(公開できない場合は、ISBN出版者登録ができません)
- ⑤シングルコードは、1種類の書籍だけに付与することができます。
同じ内容・書名でも、版を変える（改訂、補訂、紙の本を電子化する等）、判型を変える（B6判をA5判へ変更等）、造本・装丁を変える（上製を並製へ変更等）などをした場合、同じコードを付与してはいけません。
- ⑥ISBNコードは国際規格ですので、世界中で通用します。ただし、日本国内で流通させる場合は、流通先に「シングルコードは登録可能か」をまず確かめてください。
わが国では、歴史が浅いシステムですので、受け付けてもらえないケースがあります。
出版業界で構築している「出版情報登録センターJPRO」には、シングルコードの書籍を登録することができません。
- ⑦広く書店店頭での販売を考えている方や、複数の出版を考えている方は、7桁（10書名分）、6桁（100書名分）の出版者記号登録をお勧めいたします。シングルコードは、一つの出版者が複数持つことができますが、3つ以上のコードを持つ場合は7桁出版者記号よりも登録料が高くなってしまいます。
- ⑧ISBNは「どこの国の、なんという出版者が発行した、何という本」という内容を番号で識別するための、国際的な「本の戸籍」のようなものです。
このため、一度登録された出版者名の修正や削除は認められていません。
出版者名は、当センターへ登録された通りに記載するようにしてください。
また、異なった書籍（⑤を参照）に同じコードは付与（重複使用）できません。
- ⑨シングルコードを一度登録された方が、7桁や6桁の出版者記号を取得する際は、追加記号取得と同じ手続きで登録いただくことができます。
すでに書籍JANコードを登録済みの方は、新たに書籍JANコードを登録しなおす必要はありません。
- ⑩ISBNコードと書籍JANコード（2段型バーコード）は異なるコードです。

2023年5月19日